

つきぐみだより



12月号

令和4年12月1日(木)
尚徳福祉会 井荻保育園

早いもので2022年最後の月となりました。これから本格的な冬に向かっていく中で、朝晩は冷え込むことも増えてきましたが子どもたちは寒さに負けず元気いっぱい過ごしています。

お友だちとごっこ遊びをしたり、協力して砂山を作ったり、手先が器用になったり、ジャンプが得意になったりと一人一人が出来るようになったことが増え、幼児に向かって成長していく姿を日々感じ、本当に頼もしく思います。つき組で過ごす残りの日々を大切に子どもたちの成長を見守っていきます。感染症が増える時期でもありますので体調管理には十分注意し元気に過ごして行きたいと思います。



できることがたくさん増えました

身体の機能が発達し、運動能力がぐーんと発達する時期です。今までできなかった事もできるようになり色々なことに自信がついてきました。

室内ではハサミ切りやのり貼り、紐通し、緩衝材のプチプチをつぶすなど、意欲的に取り組む姿が見られます。

園庭では一本橋を渡ったりタイヤを並べて不安定なところを渡ったり、鉄棒にぶら下がったり、腰くらいの高さからジャンプをしたりができるようになりました。そして何より走るのが大好き、保育士がオオカミ役になり保育士や友だちと追いかけて楽しんでます。

できることが増えたことのひとつとして、衣服の着脱、

脱いで裏返ってしまった時のズボンの裏返しを直す、

脱いだ衣服を畳む、ということを頑張っています。

子ども達は楽しんで取り組んでいます。

お家でも余裕のある時にでもやってみてはいかがでしょうか

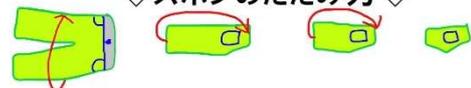
でしょうか。乾いた洗濯物を畳むお手伝いをするのも

いいですね。

◇半袖・長袖トレーナーのたたみ方◇



◇ズボンのたたみ方◇



戦いごっこについての考え方

クラスの中でも戦いごっこがちらほら見られるようになってきました。

とても刺激的で楽しい遊びであることは確かですが、2歳児クラスの今の時期、手加減をしたりルールを決めて戦いごっこをするというのはとても難しいと考えています。ヒートアップして本当のけんかに発展し、怪我をしたり相手を傷つけてしまうことも考えられます。戦隊ものなどでヒーローが悪者をやっつけるというのはとても惹かれることですが、クラスとしてはもっと魅力的な遊びに導いて集中して遊べる環境を作って行きたいと考えています。

